



JASDAQ

2021年6月30日

各 位

会 社 名 株式会社**フェローテックホールディングス**

代 表 者 名 代表取締役社長 賀 賢 漢
(J A S D A Q ・ コード 6 8 9 0)

問 合 わ せ 先 執行役員 IR 室長 佐 藤 昭 広
(0 3 - 3 2 8 1 - 8 1 8 6)

財務報告に係わる内部統制の開示すべき重要な不備に関するお知らせ

当社は、金融商品取引法第24条の4の4第1項にもとづき、2021年6月30日に提出しました2021年3月期の内部統制報告書において、開示すべき重要な不備があり、当社の財務報告に係わる内部統制は有効でない旨を記載しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 開示すべき重要な不備の内容

(1) 米国子会社及び当社における全社的な内部統制の不備

当社の米国子会社であるFerrotec (USA) Corporation (以下「FTU」という)において、COVID-19のパンデミックを受けたリモートワーク環境下での業務処理統制に係る内部統制の整備状況に関する記録を欠いており、当連結会計年度末日までに適時に運用評価を実施しておりませんでした。FTUの管理責任者はその状況を把握しておらず、親会社である当社もFTUに対して適切に管理・指導を行わず、十分な牽制機能を発揮できませんでした。これは、FTU及び当社の全社的な内部統制における情報伝達及びモニタリングの不備であり、開示すべき重要な不備に該当すると判断しております。

(2) 中国子会社における決算・財務報告プロセスの不備

当社は、株式報酬費用の一部の会計処理に関して訂正すべき事項が判明し、2021年6月8日に決算短信を訂正いたしました。これは、当社の連結子会社である寧夏富樂徳石英材料有限公司(以下「AQMN」という)及び杭州盾源聚芯半導體科技有限公司において当連結会計年度に発生した中国子会社の役員及び従業員で構成される持株会への増資割当てに関する株式報酬費用について、2021年5月14日に公表した決算短信においては費用一括計上として会計処理を行いました。その後、監査法人と協議の上で報酬対象期間について改めて検証した結果、2020年12月を開始月とする5年間で均等按分計上すべきと判断したものです。関連当事者取引である株式報酬という非定型且つ重要な取引の会計処理を訂正し、決算短信の訂正に至ったことは、決算・財務報告プロセスの不備に起因するものであり、開示すべき重要な不備に該当すると判断しております。

2. 当連結会計年度の末日までには是正できなかった理由

いずれの開示すべき重要な不備も当連結会計年度の末日までには是正されなかった理由は、事実の判明が当連結会計年度末日後になったためです。

3. 開示すべき重要な不備の是正方針

当社は、財務報告に係る内部統制の重要性を認識しており、内部統制を強化し、財務報告の信頼性を確保していく方針であります。

(1) 米国子会社及び当社における全社的な内部統制の不備

不備の主な発生原因は、FTUにおける管理責任者の我が国の内部統制報告制度についての知識不足、当社におけるグループ会社に対する内部統制の管理・指導の不足にあると認識しており、以下の再発防止策を講じます。

- ① FTUにおける内部統制の管理者の増強、当社におけるグループ会社に対する内部統制の管理・指導を担当する人員の増強
- ② FTUの業務処理統制に係る内部統制の記録の整備及び当社による整備状況の確認
- ③ 当社内部監査部門によるFTUの内部監査担当者への教育
- ④ 当社内部監査部門によるFTU内部監査計画の実施状況の管理の強化（四半期毎のモニタリング）

(2) 中国子会社における決算・財務報告プロセスの不備

不備の主な発生原因は、AQMN及び当社における経理人材の不足、財務報告における非定型取引の管理・検証プロセスが不十分であったことにあると認識しており、以下の再発防止策を講じます。

- ① 当社及びAQMNの経理を担当する人材の増強、AQMNに対するIFRS等会計知見の教育・強化
- ② 非定型取引に関する、当社によるAQMNの決算・財務報告プロセスの管理強化

4. 連結財務諸表等に与える影響

開示すべき重要な不備に起因する必要な修正事項は、連結財務諸表において適正に反映しております。

5. 連結財務諸表等の監査報告における監査意見

無限定適正意見であります。

以上